

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称 施策Ⅲ-4-2 自然とのふれあいの推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 農産園芸課長 森上 浩平 電話番号 0852-22-5123

事務事業の名称	花ふれあい公園事業	
目的	(1) 対象	県民
	(2) 意図	多くの県民が花にふれあい、花に興味をもつ機会を増やすとともに、花のPR及び花きの消費拡大を図る
事業概要	県民に対し花きの普及PR、消費拡大の啓発等を行うため、花ふれあい公園「しまね花の郷」を管理運営する	

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	入園者数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		65,000	65,000	65,000	65,000	
式・定義	年間入園者数		実績値	62,709	67,072	56,828	65,446		
			達成率		103.20	87.40	100.70		%
指標名	式・定義		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		0.00	0.00			
式・定義			実績値	0.00	0.00	0.00			
			達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	95,999	84,885
うち一般財源(千円)	95,999	84,885

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

開園10周年となり、4月には10周年記念のイベントを開催したほか、しまねの花振興品目を中心とした展示や様々な花関連の展示企画の充実、他の施設との連携による集客を行なった。様々な利用者に花に触れあってもらえるよう、体験花壇改修を実施。目標入園者数を上回る集客数となり、花の普及・啓発に寄与した。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

10周年を記念したイベントの開催や、アジサイ万華鏡の展示や高円宮様のご成婚を記念した花装飾の展示など島根の花や季節の話題と関連した企画を実施し、多くの来場者が訪れ、目標を達成することが出来た。また、各種メディアを活用し幅広い広報に努め認知度の向上をはかった。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
施設の経年劣化による修繕箇所が増加
来場者が出雲市近郊の住民が中心となっており、県内他地域や県外からの来場者が少ない。
- ②困っている状況が発生している「原因」
修繕については、長期保全計画により実施されるが、修繕箇所は増える傾向にあり、予算が追いついていない状況
集客数の増加に向けては、新しい取り組みやより効果的な広報を行い、認知度を向上させることが必要。
- ③原因を解消するための「課題」
予算確保による修繕の早期実施。
より多くの来場者に花の魅力を感じてもらえる施設とするための取り組み実施。
広報活動の強化によるより広範なエリアへの情報提供。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

修繕情報のこまめな提供による必要性共有と早期修繕の実施。
園内の各テーマ花壇等の充実による来場者の確保。
観光協会や周辺施設等と連携したイベント開催やSNS等様々な手法を用いた広範な広報活動の実施。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）